

| レース名 | 日付 | クラス | 場所 | コース | 展開 | 想定馬場 | ポイント |
|-------------|-----------|------|----|-------|-------|------|-------|
| 京成盃ランドマイラーズ | 2019/6/19 | SIII | 船橋 | 1600m | ハイペース | 良 | コース適性 |

| 枠 | 馬番 | 馬名 | 性齢 | 斤量 | 騎手 | 父 | 父系統 | 母父 | 母父系統 | 能力 | 騎手 | 適性 | 展開 | 総合評価 | 期待値 | 印 | 結果 |
|---|----|-----------|-----|----|-----|------------|--------|-----------------|--------|----|----|----|----|------|-----|----|----|
| 1 | 1 | リコーワルサー | 牡4 | 56 | 真島 | ブラックタイド | サンデー系 | デヒア | ノーザン系 | A | B | B | B | B | B | △1 | |
| 2 | 2 | コンドルダンス | 牡7 | 56 | 町田 | アドマイヤオーラ | サンデー系 | キングハイロー | ノーザン系 | D | C | C | D | D | D | | |
| 3 | 3 | トキノエクセレント | 牡11 | 56 | 櫻井 | アツミラーレ | サンデー系 | ブライアンズタイム | ロベルト系 | D | C | C | C | C | C | | |
| 4 | 4 | クラトリガー | 牡5 | 56 | 吉原 | アツミラーレ | サンデー系 | ブラックタイアフェア | ミスプロ系 | D | A | D | D | D | D | | |
| | 5 | トーセンプル | 牡4 | 56 | 坂井 | トーセンブライト | ロベルト系 | トーセンダンス | サンデー系 | B | C | B | B | B | A | ◎ | |
| 5 | 6 | リアライズリンクス | 牡9 | 56 | 川島 | ダイタククリューヴァ | サンデー系 | マイネルラブ | ミスプロ系 | D | C | B | B | C | C | | |
| | 7 | クリスタルシルバー | 牡4 | 56 | 的場文 | サムライハート | サンデー系 | アジュディケーティング | ノーザン系 | A | C | B | B | B | B | ○ | |
| 6 | 8 | ベンテンコゾウ | 牡5 | 56 | 御神本 | サウスヴィグラス | ミスプロ系 | スキヤターザゴールド | ミスプロ系 | A | A | B | B | A | B | ▲ | |
| | 9 | ミッシングリンク | 牝5 | 54 | 左海 | ヴィクトワールピサ | ナスルーラ系 | More Than Ready | ヘイロー系 | B | B | B | B | B | B | △2 | |
| 7 | 10 | モンドアルジェンテ | 牡7 | 56 | 赤岡 | クロフネ | ノーザン系 | サンデーサイレンス | サンデー系 | D | A | C | C | C | C | | |
| | 11 | ディアデルレイ | 牡8 | 56 | 本田 | キングカメハメハ | ミスプロ系 | サンデーサイレンス | サンデー系 | B | B | B | B | B | B | △3 | |
| 8 | 12 | サダムリスペクト | 牡7 | 54 | 矢野 | キンシャサノキセキ | ミスプロ系 | サクラユタカオー | ナスルーラ系 | B | B | B | C | B | B | | |
| | 13 | ゴールデンパローズ | 牡7 | 56 | 森 | Tapit | ナスルーラ系 | Mayakovskiy | ナスルーラ系 | C | A | B | B | B | C | | |

| 隊列図 | 見解 | ラップタイム |
|--|---|---|
| ディア ベンテ ミッシ ゴール リアラ サダム リコー クリス トーセ モンド トキノ コンド クラト | <p>現在の南関東のマイル路線でアタマひとつ抜けているキャプテンキングが不在で行われる一戦。メンバーを見渡すと、出走馬13頭のうち前走ダートで4コーナー3番手以内にいたのがリアライズリンクスとベンテンコゾウのみ。ハイペースだった川崎マイラーズとは一転して逃げ、先行勢有利なレースになりそうな雰囲気はある。当初は展開面から◎ベンテンコゾウを考えたが、前走のレース後に御神本騎手がノド鳴りに言及していたのは気になる。仮に展開が向いても馬自身に問題があるなら粘り込める保証はないだろう。ここはあえてペースが流れる方に期待し、ギアチェンジ力が高く、末脚強烈な伏兵の一撃に賭けてみたい。それでは予想にいきましょう。</p> <p>本命は流れが向けば、トーセンプルは面白いだろう。2歳時から活躍し、3歳時はクラシック路線に乗るも、脇役止まり。「早熟で成長力に欠けるのか…」と思わせたが、今年に入ってマイル路線に焦点を絞ってからのような切れ味が復活。特に最後方から大外一気でごぼう抜きした4走前のなのは賞、勝負どころで待たされる不利がありながらも馬群の間から力強く差し切った陽春賞の勝ちっぷりは逸脱で、船橋コースへの適性は相当高いと見ていい。(以下省略)</p> | 回顧 次走狙い馬 |

| 枠 | 馬番 | 馬名 | 印 | 評価 | 結果 | 回顧 |
|---|----|-----------|----|--|----|----|
| 1 | 1 | リコーワルサー | △1 | クラシックでクリスタルシルバーと差のない走りを見せてきた馬。近走は1400m中心に使われているが、4走前には勝島王冠で3着に健闘しており、マイルに戻るのは何ら心配いらないうらう。 | | |
| 2 | 2 | コンドルダンス | | 以前は重賞でもたびたび馬券に絡んでいたが、近走はオープン戦でも上位争いに加われていない現状。3走前の柏の葉オープンでは勝ち馬ベンテンコゾウから1.2秒差の6着に敗退。今回は当然ながら当時よりもメンバーレベルが高く、掲示板に入るのも難しいのでは。 | | |
| 3 | 3 | トキノエクセレント | | 今年初戦の川崎マイルズでは勝ち馬キャプテンキングから2.4秒差の10着に敗退。すでに11歳でさすがに衰えが出てきたか。年齢的にガラー変するイメージも湧かない。 | | |
| 4 | 4 | クラトリガー | | 4走前に船橋1600mのレースを制しているが、B1二組以下の話。重賞ではさすがに荷が重い。 | | |
| | 5 | トーセンブル | ◎ | 今年に入ってマイル路線に焦点を絞ってから以前のような切れ味が復活。特に最後方から大外一気でごほう抜きした4走前のなのはな賞、勝負どころで待たされる不利ながらも馬群の間から力強く差し切った陽春賞の勝ちっぷりは逸脱で、船橋コースへの適性は相当高いと見ていい。 | | |
| 5 | 6 | リアライズリンクス | | 京成盃グランドマイルズは17年1着、18年2着と2年連続で好走中も、昨年の同レース以降、戦績は明らかに下降線を辿っており、今年はオープン戦でも結果を残せていない。鞍上起用を考えても期待されていないのらう。今年は苦戦必至。 | | |
| | 7 | クリスタルシルバー | ○ | 前走川崎マイルズでは初の左回りがやや心配されたが、難なく対応して3着に好走。今回は斤量2キロ減、相手弱体化とさらに前進できる要素があり、鞍上がしっかりと乗ってくれば、自ずと結果はついてくるはず。仮にトーセンブルが追い込んでくるなら同脚質の本馬もその近くにいるらう。 | | |
| 6 | 8 | ベンテンコゾウ | ▲ | 前走川崎マイルズは4コーナーで先頭に立ち、そのまま押し切り濃厚に見えたが、外からキャプテンキングに交わされると、そのままズルズルと後退してしまい、まさかの惨敗。敗因がいまひとつ掴めないが、今回は【5.0.0.0】と抜群の相性を誇る船橋コース。コース替わりで見直しの余地はあるらう。 | | |
| | 9 | ミッシングリンク | △2 | 能力的にアッサリがあっても驚けないが、ダート3勝はすべて1800m。530キロ前後の大型のヴィクトワールピサ産駒で、船橋1600mではギアが入らずにゴール板が来ってしまう可能性はある。 | | |
| 7 | 10 | モンドアルジェンテ | | 3走前の総の国オープンではベンテンコゾウ、2走前の陽春賞ではトーセンブルに敗退。今回は相手がさらに強くなるので、上位争いは難しいらう。マイルは本質的に短い。 | | |
| | 11 | ディアデルレイ | △3 | 南関東に移籍し、行き切った時は報知グランプリカップ2着、プリリアントカップ5着と見せ場を作っており、今回もハナさえ奪えれば、簡単には止まらないはず。船橋1600mも合いそう。 | | |
| 8 | 12 | サダムリスペクト | | 前走ダイナミックチャレンジでは2番ゲートからロスのない立ち回りを見せての勝利。今回は真逆の12番ゲート。内でロスなく立ち切ったこそ良さが生きるタイプなので、この枠では力を出し切れずに終わるのでは。相手も強い。 | | |
| | 13 | ゴールデンバローズ | | 揉まれ弱い面があるので、大外枠は大歓迎だが、近走はそれにしても淡白な走りが続いている。先行策さえ打てれば、変わる可能性を残しているが、近走の淡白ぶりを見るに積極的に買いつらい。 | | |